

## 平成24年度事業計画書

「食」は、人が生きていく上での基本です。食生活を営む上で必要とされる情報を、その収集にハンディを負った視覚障害者や高齢者にも一般の人々と同様にお届けできるよう、当協会は、様々な活動を展開して参りました。

また、食育基本法が制定されて以来、当協会は、これまでの経験を生かして、人々が健全な食生活を実践できるよう「食育」の推進にも積極的に取り組んで参りました。

最近になって、やや景気も回復の兆しが垣間見られるようになってきていますが、昨年3月に発生した東日本大震災は、広範な地域に被害をもたらし、一年を経た今日なお復旧への道は遅々として進まず、我が国の経済社会への重い課題となっています。そうした厳しい経済環境の中で、当協会に課せられた使命を十全に果たしていくためには、日頃ご支援いただいている皆様のご理解をいただきながら、今までも増して努力して新たな事業展開の方策を探る必要があります。

平成24年度においては、従来 of 活動の成果を踏まえ、さらに事業内容の見直しを図りつつ、高齢者・障害者等への食生活に関する知識と情報の提供、食生活環境のバリアフリー化及び食育に関する事業を推進して参ります。これらの事業の具体的な内容は、次のとおりです。

### 1 視覚障害者への音声による食生活情報の提供

#### 月刊「声の食生活情報」

食生活に関する知識と情報を録音した月刊「声の食生活情報」を、希望に応じ、カセットテープ又はデジター（デジタル録音図書 of 国際標準規格）対応のCDで、視覚障害者個人、視覚障害者福祉協会、点字図書館、盲学校等へ提供します。

### 2 ホームページによる食生活情報の提供

ホームページ「すこやか食生活ネット」で、毎日の献立のヒントとなるレシピを紹介します。料理の写真を掲載し、作り方を音声で聴くこともできます。

このほか、ホームページでは、当協会の活動状況の報告や作成した資料の紹介等を行います。（URL：<http://www.sukoyakanet.or.jp/>）

### 3 食育の推進

#### シニア世代が健康長寿を全うするための食育の推進

「おとどけシステム食育推進協議会」の会員として、かつ、その事務局の役割を果たしながら、食事の宅配事業者、事業所給食実施事業者、高齢者への給食サービス実施団体等との連携により、シニア世代が健康長寿を全うするための食育に関する事業を推進します。

〔推進協議会が農林水産省の補助事業に応募予定〕

#### 食育推進事業の成果の紹介

食育に関する情報を引き続き当協会のホームページに掲載するほか、「おとどけシステム食育推進協議会」のホームページの運営を当協会が担い、その内容の充実を図り、食育に取り組もうとする方々の参考に供します。

### 4 高齢者・障害者の食生活環境のバリアフリー化の推進

#### 視覚障害者のための食生活技術点字書籍作成

当協会は、これまでも、高齢者、障害者等ハンディキャップを負った方々の自立、自活を支援するため、バリアフリー化に関する諸事業に取り組んで参りました。その一環として、平成24年度は、視覚障害者が自立した食生活を営むためには、食材を購入し調理し食するまでの行程において、それぞれどのような知識、技能が必要か、また、障害者に使いやすい台所用品、調理機器、食器にはどのようなものがあるか、食事、片付けに際してはどのような点に注意すべきかなどについて解説した大活字・透明点字併用の解説書を作成します。

〔(財)日本宝くじ協会助成事業〕

#### 視覚障害者の食生活改善調査

近年、情報機器の開発普及が急速に進んできている一方、タッチパネル方式の利用など視覚に訴える機器が増え、視覚障害者にとって食生活上の課題が一層広範になってきています。

視覚障害者の「知る権利」「便益を受ける権利」という観点からも、視覚障害者が食生活上で感じている不便の解消に取り組む時機にあると考えています。

しかし、健常者である第三者の考える課題と当事者が直面している課

題に差異があることも考えられます。

このため、視覚障害者が日頃感じている課題や要望がどのような食生活の場面で存在するのかを今後継続的に調査検討し、食品及びその関連業界あるいは地域社会として対応すべき課題とその方策を明らかにすることとします。

## 5 その他高齢者、視覚障害者への食生活情報の提供

### 料理教室

高齢者・視覚障害者を対象にして、牛乳・乳製品を使った栄養バランスの良い料理の普及を図るための料理教室を首都圏各地で開催します。  
〔関東生乳販売農業協同組合連合会 協議中〕

### 即席食品及び冷凍食品の正しい知識の普及

調理が簡便な即席食品と冷凍食品は、日常の調理にハンディを抱えがちな高齢者や障害者にとって便利な食品です。その正しい知識を身につけてもらうとともに、使い勝手を良くするための要望を汲み上げることが目的として、昨年度に引き続きアンケート調査を実施します。  
〔(社)日本即席食品工業協会 (社)日本冷凍食品協会、協議中〕